

各区・自治会での地域福祉行動計画の推進

区・自治会の伝統行事 支えあいの会 活動

ともしひ会（大日影）

- ・公園、お墓の草刈り
- ・火とぼし、どんど焼きの手伝い 他

こぶしの会（小屋場）

- ・区民広場、神社の草刈り
- (6月・9月) 他

結の会（上槻木）

- ・花いっぱい運動
- ・独居高齢者宅訪問
- ・あいさつ運動 他

つくしの会（下槻木）

- ・花いっぱい運動
- ・独居高齢者宅訪問
- ・あいさつ運動 他

各区・自治会では、「支えあいの会」による様々な活動が行われています。「花いっぱい運動」は、公民館や沿道などに、色鮮やかなプランターが置かれ、身近な地域を華やかにしてくれています。地域のイベントや伝統行事など、住民同士のふれあいや支えあいの機会がこれからも続いていくように、地域のみなさんで大切にしていきたいですね。



-第3次- 泉野地区地域福祉行動計画

おたかいいに あんぜん あんしんな すみいい 泉野

いつだって 元気にあいさつ！ 声をかけ合い、見守りしよう！

ずくだして 地域の行事や活動に参加しよう！

みんなと繋がり 生きいき 元気に 楽しく 暮らそう！

のどかな風景 豊かな自然を いつまでも守ろう！

◆地域のこと、家族のこと、福祉活動の悩みなど、お気軽にご相談ください。

泉野地区コミュニティセンター 電話 70-1606 東部保健福祉サービスセンター 電話 82-0026

茅野市社会福祉協議会(東部) 電話 82-1521

い・ず・み・の

年刊号

風たより

令和7年3月発刊 泉野地区社会福祉協議会

泉野地区社会福祉協議会

泉野地区社会福祉協議会（地区社協）は、地域の福祉活動を推進している団体で構成されている住民組織です。

「誰もが住み慣れた町で、安心して暮らせるまちづくりの活動を通じて、一人ひとりが豊かになっていくこと」を目的としています。そのため地区社協では、より住民に身近な各区・自治会で行われている様々な地域福祉活動を支援しています。各区・自治会の諸役として位置付けられている福祉推進委員への支援もその一環です。これからも、地域内の連携を深めながら、誰もが安心して心豊かに暮らせる地域づくりを推進していきます。ご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。

地区社会福祉協議会

福祉推進委員

民生児童委員

保健補導員

ふる里づくり推進協議会

区長会

有識者

令和6年度 泉野地区社会福祉協議会の主な活動

1. 泉野地区社会福祉協議会総会及び福祉推進委員連絡会 ◇ 5月24日開催
 - ・令和5年度事業報告及び決算報告
 - ・支えあいの会活動報告及び計画
 - ・令和6年度事業計画及び予算
 - ・第3次泉野地区地域福祉行動計画の推進
2. あいさつ運動・声かけ運動の推進 のぼり旗の設置
 - 3地区（泉野・豊平・玉川）合同あいさつ運動：東部中 ◇ 4月・10月実施
 - 泉野地区あいさつ運動：泉野小学校・泉野保育園 ◇ 6月・11月実施
3. 地区防災訓練及び避難所開設訓練「防災講演会」の開催 ◇ 9月8日開催
4. 健康福祉視察研修（日赤奉仕団共催） ◇ 11月20日実施
 - ・「立川防災館」視察
5. 泉野ふるさと祭りへの参加 ◇ 11月10日開催
 - ・健康福祉コーナー（血管年齢測定 俊敏性年齢測定 血圧測定など）を実施
6. 広報誌の発行：いずみの風たより（地区社協たより）
 - ・地区社協の事業や地域の活動の紹介など ◇ 6・9・12・3月 発行
7. 地区事業への参加協力 その他

笑顔であいさつ明るい 泉野

いつまでも安心して生活ができる地域のために、様々な取り組みが行われています



あいさつ運動・声かけ運動



地域福祉行動計画の基本理念である「おたがいに あんぜん あんしんな すみいい 泉野」に向けて、福祉推進委員、民生児童委員のみなさんと協力してあいさつ運動を実施しました。小学校の交通安全日に合わせて、小中学校や保育園のほか、各区・自治会でも通学路等で実施しています。

地域全体で『笑顔で あいさつ 明るい 泉野』を目指し、あいさつ・声かけ運動を進めていきましょう。

各区・自治会の「支えあいの会」の活動

各区・自治会の支えあいの会が中心になって、それぞれの地域の特色を生かした活動が行われています。ひとり暮らしの高齢者への声かけや、高齢者と子どもたちの世代間交流、地域の伝統行事や区内の草刈りを行うなど、住民同士のふれあいや伝統の継承を大切にして活動をされています。



地区社協・日赤奉仕団共催 視察研修 11月20日



東京都「立川防災館」へ行きました！

安全で安心な地域づくりを進めるために、東京都にある「立川防災館」に視察研修へ行きました。地震体験装置で、過去にあった新潟県中越地震や東日本大震災などの揺れ方を疑似的に体験したり、家屋が倒壊して中に閉じ込められた人がいる場合の救出方法などを学ぶことができました。



家具固定や備蓄品の用意など、事前に備え、行動することの大切さについて改めて考える機会となりました。一人ひとりの防災力も大事ですが、災害時は、近所での助け合いも大切になります。日頃からの近所付き合いを大切にしましょう。

今年度も泉野地区社会福祉協議会の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました

泉野地区防災訓練「防災講演会」 9月8日



令和6年度は、隔年で開催をしている地区的防災訓練を実施しました。各区・自治会において自主防災組織による訓練が行われた後、小学校の体育館に集まって、避難所開設訓練や炊き出し訓練を行いました。

訓練後に行なった防災講演会では、諏訪中央病院の病棟師長である中山秀明さんに「近年の災害から学ぶこと～能登半島地震避難所での経験から～」という演題で講演をいただきました。能登半島地震での被災地の様子や、避難所における感染症対策についてなど貴重なお話を伺うことができました。



泉野ふるさと祭り「健康福祉コーナー」 11月10日

第18回を迎えた泉野ふるさと祭り。当日は子どもから高齢者まで幅広い年代のみなさんにお参加をいただき、賑やかなふるさと祭りとなりました。

地区社会福祉協議会では、地域のみなさんに“泉野に住んでいて良かった”と思ってもらうことを目的として、各団体の方々と一緒に『健康福祉コーナー』を担当しました。大勢のみなさんに血管年齢や血圧、脳年齢、俊敏性など各種測定体験をしていただきました。自分の現在の健康状態を知っていただくいい機会になったことだと思います。



脳年齢測定の様子

俊敏性測定の様子

展示コーナーの様子



地区社協たより「い・づ・み・の 風たより」発行

令和6年度は、3ヶ月に一度「い・づ・み・の 風たより」を発行し、地区社協の活動報告や事業の紹介、地域活動の紹介を行いました。「い・づ・み・の 風たより」の「たより」は、地域の情報を伝えする「便り」と、地域の活動を支える人たちの「頼り」を発信しています。